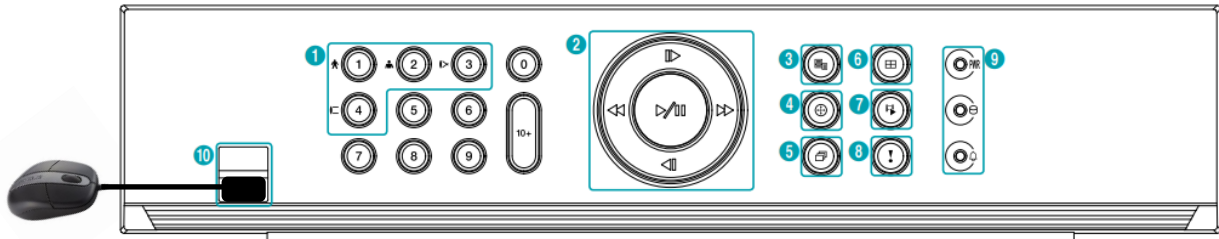




TR-2508 簡易取扱説明書（動画バックアップ）



1. メディアの挿入

USBポート⑩ にUSBメモリを接続します。(USBフラッシュメモリはFAT16、またはFAT32フォーマットにのみ対応します。)

2. 検索再生モード

検索モードボタン⑦ を押して再生状態にします。再生画像を確認して保存する期間／対象カメラを決めてください。

マウスの場合: 監視画面で画面右側に表示される**検索アイコン** をクリックして再生状態にしてください。

検索再生の操作方法については基本操作の簡易取扱説明書を参照してください。

3. バックアップ機能開始

メニューボタン③ を押して、画面右側のメニュー表示から、**保存アイコン⑩** を選択して

再生ボタン② を選択します。

マウスの場合: **保存アイコン⑩** をクリックして、バックアップを選択します。

4. バックアップの条件設定

バックアップ画面の各項目は設定する部分を **方向ボタン②** の上下左右で移動し、**再生ボタン②** で決定します。数字の増減は上下で行います。以下に各設定項目を説明します。

マウスの場合: チェックマークをクリックするとチェックをオンオフできます。時間などの数字はクリックして選択し、マウスホイールを回す事で変更できます。



バックアップ画面

4-1. 時間範囲の設定

バックアップを行う期間の開始と終了の時間を設定します。

[始め]と[終わり]の横にある ☒ を選択し **再生ボタン②** を押してチェックを外してから時間を指定します。

注意: [始め]と[終わり]にチェックが入った状態 ☒ では、右側の日時に関係無く全録画データの始めと終わりの期間を指定した事になるのでご注意ください。

4-2. カメラの選択

[チャンネル]で保存するカメラの番号を設定します。

※1 ファイルで保存できるファイルサイズに制限があるので、カメラ台数が多いとバックアップできる時間も短くなります。

4-3. パスワードの設定

パスワードを登録すると、このプレーヤーファイルを再生する時パスワードの入力が必要になります。

<なし>の状態ではパスワードは登録されていません。(登録されていると“*****”を表示します)

4-4. 保存先の選択

[メディア選択]でバックアップの保存先のメディアに[USB メモリ]を選択します。

※USB メモリは先に認識されていないと選択できません。バックアップ画面を開く前に接続してください。

4-5. ファイル名の設定

初期値では今日の年月日がファイル名となっています。**再生ボタン②**を押して名称を変更することができます。

仮想キーボードが表示されるので英数字(63 文字以下)で名前を入力してください。

※一つのメディアに同じファイル名では保存できないのでご注意ください。

またファイル名に使用できない記号にご確認ください。

4-6. DVR 名使用の選択

チェックするとファイル名が“DVR 名-入力したファイル名.exe”になります。

DVR 名を使用する場合、事前に設定>システム>一般からサイト名の設定が必要です。

注意:ファイル名に使用できない記号を使用すると、バックアップ作業の途中でエラーとなります。

5. バックアップを開始

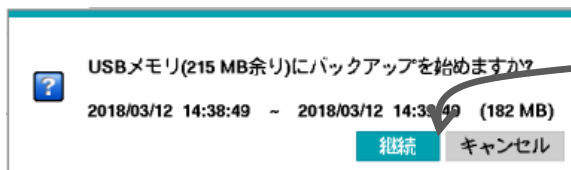
以上の設定が完了したら[スタート]を選択して**再生ボタン②**を押すとバックアップを開始します。

マウスの場合:スタートをクリックします。

6. 容量計算と継続

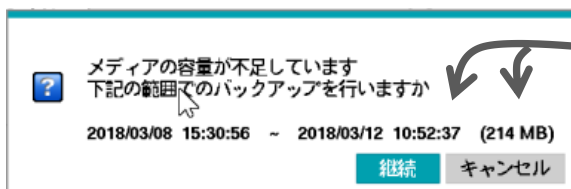
設定した条件で保存可能か容量を計算されます。

計算が終了すると、確認メッセージ(1)～(3)のどれかを表示します。(これ以外にエラーメッセージを表示する場合があります)



確認メッセージ(1)

そのまま継続を選択するとバックアップを継続して書き込みを開始します。



確認メッセージ(2)

メディアの容量が不足している場合、容量に入る分だけの期間しか保存されません。そのまま継続してバックアップを行うか、キャンセルしてメディアを交換するか、条件を変更してください



確認メッセージ(3)

このメッセージが出る場合はメディアに空きが足りません。**[決定]**してメディアを交換してください。

7. バックアップ完了



画面に「バックアップ完了」のメッセージが表示されます。

再生ボタン② を 2 回押してバックアップ画面を閉じてください。

USB メモリはそのまま抜いてください。

マウスの場合:決定をクリックして画面を閉じます。

終了